

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

担当エリアは住民主体の地域福祉活動が活発で、地域の福祉拠点である常設サロン「いいいの家」があります。また、住民間の支えあいの仕組み「ふれあいヘルプ」が実施されている等、泉区内でも先駆的な取組を実施している地域です。それ以外にも、8の各自治会町内会で高齢者サロンがあり、体操教室も13団体ある等、地域活動も盛んです。様々なお祭りやイベントも活発に実施されており、連合や地区社協・民児協が連携しながら積極的に福祉に取り組んでいる地域でもあります。一時期はコロナの影響もありサロン活動の縮小・休止等の状況がみられましたが、少しずつ時間をかけてwithコロナのかたちで再開・内容を変えて開催されるようになってきています。今年度は再開・変容した地域活動のサポートを行いつつ、チームオレンジの活動の促進に向け、介護予防・認知症予防（啓発）の取り組み、新たな担い手やボランティアの発掘とそのサポートといった事業に力を入れたいと思います。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
□	■	エリア内の教育機関（小中学校、保育園、幼稚園等）にむけて福祉教育の実施、ボランティア活動の紹介、交流を促進してまいります。
□	■	スマートフォンやZOOM等、ICTの活用・啓発を目的とした事業を継続し、新たな交流の場・手段の拡大を目指します。また介護予防・認知症予防（啓発）を目的とした事業開催においても、ZOOM等の活用を検討し会場に来なくても参加できる形での開催を目指します。
□	■	「いいいの家」「みんなの絵本のおうち」等、地域の交流拠点の利用者増加のサポートをしてまいります。
□	■	担当エリアにおいて、ヤングケアラーについての周知を目的とし、地域への講習会を実施。地域での支援を共に考えてまいります。
■	□	チームオレンジの取り組みとして、地域で暮らす方の認知症の予防・進行を緩やかにしていくための活動（スリーA）の担い手を育成し、活動を広げることを目指します。また、そのほか認知症に関する知識の普及啓発のために認知症サポーター養成講座・スキルアップ講座を開催することで、地域の交流拠点と協力し、地域活動として周知していきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

・エリア内の教育機関との関りについて、今年度、福祉教育の場面においては、中和田小学校4年2、3組での認知症サポーター養成講座や、高齢者疑似体験を実施し、総合事業の発表の場としてCPを活用しました。今後中和田中学校とも、連携した認知症サポーター養成講座を開催予定です。ボランティアについては、ケアプラザのそよ風フェスタ等をボランティアの活躍の場を用意しています。

・ICTの活用・啓発については、スマホよろず相談の場で、スマートフォンの活用方法に関する相談を受ける中でリピーターとなる利用者が増えてきており、相談者の相談傾向もステップアップしてきています。今後も新たな社会との繋がりを持つためのツールとしてスマートフォンを活用していただけるようにサポートをしていける相談の場としていきます。講座等のICT化については、移動に関するニーズが顕在化していることから潜在的なニーズとしては存在すると想定されますが、まだそういった参加方法に馴染みのない層が主なターゲット層になるため、参加希望者に求められていることと課題の整理を改めて行っていくことが今後の課題と捉えています。

・「いいいの家」「みんなの絵本のおうち」の利用者増に向けた取り組みとして、本年度は「いいいの家」を活用したケアプラザ事業の開催（スマホよろず相談やフレイル予防講座）と、「みんなの絵本のおうち」の認知症カフェ開催に向けた後方支援（情報提供やその場への参加）を行いました。それにより、これまでその場を知っていても利用につながっていなかった方々の参加につながりました。今後も同様の取り組みを考えていきたいと思っています。

・地域の方、地域で活躍する福祉関係者等に向け、ヤングケアラーに関する講習会を開催し、ヤングケアラーに関する理解の増進につなげることができました。今年度は特に訪問介護事業所やケアマネジャー等家庭に比較的深く介入する職種への啓発につながりました。

・今年度、チームオレンジの取り組みとして、様々な脳トレゲームを行う「スリーA」の進行役となる担い手の養成講座（全5回）を開催し、平均10名程度の参加者となりました。参加者にはサロンの担い手もあり、サロンでの活用を目的に参加してくださっており、今後は講座参加者の実践に向けたサポートを主体に行っていく予定です。

□ 区からのコメント

・生活支援体制整備事業では、泉区アクションプランの着実な推進のため、区内生活支援コーディネーターが一丸となって取組を進められています。次年度も引き続き、泉区アクションプランに基づく各種取組の推進を期待しています。

・認知症支援事業では、いずみ中央・いずみ野エリアのキャラバン・メイト連絡会により、新テキストでの講座の持ち方について検討を進めるなど、キャラバン・メイトへの積極的な支援を行うことができています。今年度から新たにチームオレンジの取組を行い、活動の準備段階から地域の方に参加いただく等、認知症の普及啓発の取組を進めました。今後も引き続き、認知症の正しい理解に向けた取組の推進を期待しています。

・ケアプラザのお祭りや自主事業で、小中学生が泉わくわく応援隊として活動する等、積極的にボランティアを受け入れています。次年度以降も、子どもたちが活躍できる場の提供をお願いします。

・いいいの家、みんなの絵本のおうち等、地域の交流拠点の利用者が増えるための取組として、自主事業の開催や、事業の後方支援を行いました。今後も、それぞれの拠点の認知度の向上や利用者が増えるよう、活動の支援をお願いします。

令和6年度横浜市いずみ中央地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	・相談に対し、居宅介護支援事業所を紹介する際、法人独自で作成している「居宅介護支援事業所新規依頼表」を使い公正・中立性を確保します。 ・予防支援や居宅介護支援でサービスを使う場合は、ハートページや資料を用いて利用者が自己決定できるように支援します。 ・デイサービス利用時は見学をお勧めしています。	・日頃から「ヒヤリハット」の記入を徹底し、防げる事故を防ぐようにしていきます。 ・事故が起きたときは、その日のうちに原因を究明・分析、対応策を検討し、職員全体に周知します。 ・法人の個人情報保護規定に従い、個人情報の取り扱いに細心の注意を払います。
実績	・居宅介護支援事業所新規依頼表を使い、公正・中立性を確保しました。 ・ハートページ他資料を用いて自己決定を支援しました。 ・デイサービス利用希望の方には、複数個所のデイサービスを紹介し、見学をお勧めしています。	・職員全員、事故防止に注意して業務を行うようにしています。 ・事故発生時には、速やかに事故報告書を記載し、職員間で事故防止対策を検討しています。 ・個人情報保護規定に従い、職員全員に向けた研修をし、取り扱いに細心の注意を払っています。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自立支援に則した個別性のあるプラン作成に取り組みます。介護予防給付等事業を適正に実施します。	法令遵守し、公正中立な立場から支援します。お客様個別の生活課題を把握し、専門的な見地から向上性のあるプランを作成します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者(常勤兼務)1名 社会福祉士(常勤)1名 保健師(常勤)2名 主任ケアマネジャー(常勤)1名 予防プランナー 1名	管理者(常勤兼務)1名 常勤専従2名
契約者数	198	103

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	お客様毎に自立支援の立場から心身の状況ニーズの把握をし、可能な限り居宅で自立した生活ができるように支援します。	認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援します。	
実施体制	【実施日数】(月)～(土)まで週6日 【提供時間】通所介護9:45～16:50 第1号通所介護9:45～16:10 【定員】 39名	【実施日数】(月)～(土)まで週6日 【提供時間】 9:45～16:50 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	食費 750円 (おやつ代100円含む) 通常外レクリエーション費 実費	食費 750円 (おやつ代100円含む) 通常外レクリエーション費 実費	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
			【その他料金】
職員体制	生活相談員 4名 看護師 8名 厨房 6名 介護スタッフ 23名 ドライバー 5名	管理者 1名 生活相談員 4名 看護師 8名 厨房 6名 介護スタッフ 23名 ドライバー 5名	
契約者数等	【延べ利用者数】 8961 【契約者数】 80	【延べ利用者数】 1918 【契約者数】 19	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「いずみ中央地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,116,767	1,068,370	20,185,137	19,511,397	673,740	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	76,897	△ 76,897	参加費
雑入	0	0	0	37,184	△ 37,184	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	21,120	△ 21,120	自動販売機 手数料収入
その他			0	16,064	△ 16,064	実習生受入研修費収入、分科会交通費
その他	4,542,211		4,542,211		4,542,211	
収入合計	23,658,978	1,068,370	24,727,348	19,625,478	5,101,870	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,662,878	0	12,662,878	10,304,284	2,358,594	法人本部経費が含まれていません
本俸	10,669,291		10,669,291	9,064,226	1,605,065	職員給与、非常勤給与
社会保険料	1,002,143		1,002,143	867,972	134,171	社会保険
手当計	633,759		633,759	167,375	466,384	手当(残業、資格等)
健康診断費	42,800		42,800	22,079	20,721	健康診断、ストレスチェック
勤労者福祉共済掛金	7,512		7,512	7,506	6	ハマフレンド
退職給付引当金繰入額	155,754		155,754	170,626	△ 14,872	職員退職共済
その他	151,619		151,619	4,500	147,119	インフルエンザ補助
事務費	1,085,000	0	1,085,000	1,426,108	△ 341,108	法人本部経費が含まれていません
旅費	10,000		10,000	8,438	1,562	出張旅費
消耗品費	130,000		130,000	97,033	32,967	事務用品、衛生用品
会議贈り費	20,000		20,000	10,296	9,704	運営協議会、会議開催日
印刷製本費	50,000		50,000	111,242	△ 61,242	コピーカウント料、印刷代
通信費	356,118		356,118	406,572	△ 50,454	電話料、郵送料、インターネット通信費
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	23,124	△ 2,004	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120	21,120	0	自動販売機目的外使用料
その他			0	2,004	△ 2,004	AED、空気清浄機、玄関マット
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	25,150		25,150	14,819	10,331	施設賠償責任保険(あいおいニッセイ)
職員等研修費	2,000		2,000	1,525	475	研修受講料
振込手数料	40,000		40,000	19,646	20,354	為替手数料、振込手数料
リース料	205,433		205,433	86,594	118,839	ソフト使用料、サーバ賃借料、PC再リース料
手数料	0		0	13,457	△ 13,457	EBサービス手数料、残高証明発行手数料
地域協力費	0		0	12,500	△ 12,500	社協年会費、諸会費
その他	225,179		225,179	620,862	△ 395,683	給与計算委託、産業医、印紙代、施設以外の修繕費、業務災害総合保険、自動車保険、システム経費、広報費、福利厚生
事業費	1,930,000	0	1,930,000	229,638	1,700,362	法人本部経費が含まれていません
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,930,000		1,930,000	229,638	1,700,362	保険料、消耗器具備品(自主事業)、雑費(諸謝金)等
その他			0		0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	39,600	0	39,600	19,800	19,800	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	39,600		39,600	19,800	19,800	太陽光保守
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）			0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0	0	0	
管理費	7,467,500	0	7,467,500	8,925,380	△ 1,457,880	法人本部経費が含まれていません
光熱水費	4,500,000		4,500,000	5,853,497	△ 1,353,497	水道光熱費
清掃費	1,300,000		1,300,000	1,309,022	△ 9,022	日常清掃
機械整備費	330,000		330,000	328,483	1,517	機械整備委託費
設備保全費	1,201,000	0	1,201,000	1,234,276	△ 33,276	
空調衛生設備保守	540,000		540,000	401,571	138,429	冷温水発生機保守
消防設備保守	42,000		42,000	38,323	3,677	消防設備点検費
電気設備保守	76,000		76,000	77,194	△ 1,194	電気設備点検費
害虫駆除清掃保守	45,000		45,000	43,798	1,202	害虫駆除
駐車場設備保全費	138,000		138,000	137,963	37	立体駐車場保守費
その他保全費	360,000		360,000	535,427	△ 175,427	EVT点検保守、シンクロヒーター点検保守等
共益費			0	0	0	
その他	136,500		136,500	200,102	△ 63,602	廃棄物処理、レジオネラ検査、高圧洗浄
修繕費	474,000		474,000	1,321,201	△ 847,201	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれていません
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費が含まれていません
支出合計	23,658,978	0	23,658,978	22,226,411	1,432,567	
差引	0	1,068,370	1,068,370	△ 2,600,933	3,669,303	

自主事業費 収入	0	0	0	76,897	△ 76,897	
自主事業費 支出	1,930,000	0	1,930,000	229,638	1,700,362	
自主事業 収支	△ 1,930,000	0	△ 1,930,000	△ 152,741	△ 1,777,259	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入

令和6年度「いずみ中央地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,148,400	0	31,148,400	30,686,400	462,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,937,404	5,937,404	11,874,808	5,258,720	6,616,088	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000	0	300,000	300,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,865,500		1,865,500	0	1,865,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	87,500	△ 87,500	参加費
雑入	0	0	0	35,316	△ 35,316	実習生受入研修費収入、分科会交通費
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	35,316	△ 35,316	
その他			0	0	0	
収入合計	39,405,304	5,937,404	45,342,708	36,521,936	8,820,772	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,443,804	0	34,443,804	31,916,711	2,527,093	法人本部経費が含まれていません
本俸	26,401,885		26,401,885	25,949,666	452,219	職員給与、非常勤給与
社会保険料	3,926,048		3,926,048	4,056,122	△ 130,074	社会保険
手当計	3,534,405		3,534,405	912,042	2,622,363	手当(残業、資格等)
健康診断費	57,700		57,700	35,850	21,850	健康診断、ストレスチェック
勤労者福祉共済掛金	34,512		34,512	39,006	△ 4,494	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	289,254		289,254	921,375	△ 632,121	職員退職共済
その他	200,000		200,000	2,650	197,350	インフルエンザ補助
事務費	538,000	0	538,000	1,560,217	△ 1,022,217	法人本部経費が含まれていません
旅費	15,000		15,000	30,408	△ 15,408	出張旅費
消耗品費	70,000		70,000	120,978	△ 50,978	事務用品、衛生用品
会議諸い費	0		0	0	0	運営協議会、会議開催日
印刷製本費	50,000		50,000	111,704	△ 61,704	コピーカウント料、印刷代
通信費	150,000		150,000	507,087	△ 357,087	電話料、郵送料、インターネット通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	2,004	△ 2,004	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	2,004	△ 2,004	AED、空気清浄機、玄関マット
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	43,000		43,000	29,638	13,362	施設賠償責任保険(あいおいニッセイ)
職員等研修費	8,000		8,000	42,877	△ 34,877	研修受講料
振込手数料	30,000		30,000	25,577	4,423	為替手数料、振込手数料
リース料	152,000		152,000	53,978	98,022	ソフト使用料、サーバ賃借料、PC再リース料
手数料	0		0	20,075	△ 20,075	EBサービス手数料、残高証明発行手数料
地域協力費	0		0	25,000	△ 25,000	社協年会費、諸会費
その他	20,000		20,000	590,891	△ 570,891	給与計算委託、産業医、印紙代、施設以外の修繕費、業務災害総合保険、自動車保険、システム経費、広報費、福利厚生
事業費	2,313,000	0	2,313,000	792,045	1,520,955	法人本部経費が含まれていません
協力医	630,000		630,000	168,000	462,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	875,000		875,000	6,948	868,052	保険料、消耗器具備品(自主事業)、雑費(諸謝金)等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	152,087	1,913	保険料、消耗器具備品(自主事業)、雑費(諸謝金)等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	176,367	123,633	保険料、消耗器具備品(自主事業)、雑費(諸謝金)等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	354,000		354,000	288,643	65,357	保険料、消耗器具備品(自主事業)、雑費(諸謝金)等
その他			0	0	0	
管理費	1,984,500	0	1,984,500	2,372,559	△ 388,059	法人本部経費が含まれていません
光熱水費	1,198,500		1,198,500	1,555,992	△ 357,492	水道光熱費
清掃費	330,000		330,000	347,967	△ 17,967	日常清掃
機械警備費	88,000		88,000	87,317	683	機械警備委託費
設備保全費	315,000	0	315,000	328,093	△ 13,093	
空調衛生設備保守	140,000		140,000	106,745	33,255	冷温水発生機保守
消防設備保守	11,000		11,000	10,187	813	消防設備点検費
電気設備保守	20,000		20,000	20,519	△ 519	電気設備点検費
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000	11,642	358	害虫駆除
駐車場設備保全費	37,000		37,000	36,673	327	立体駐車場保守費
その他保全費	95,000		95,000	142,327	△ 47,327	EVT点検保守、シンクローヒーター点検保守等
共益費			0	0	0	
その他	53,000		53,000	53,190	△ 190	廃棄物処理、レジオネラ検査、高圧洗浄
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	法人本部経費が含まれていません
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	法人本部経費が含まれていません
支出合計	39,405,304	0	39,405,304	36,767,532	2,637,772	
差引	0	5,937,404	5,937,404	△ 245,596	6,183,000	

自主事業費 収入	1,865,500	0	1,865,500	87,500	1,778,000
自主事業費 支出	1,683,000	0	1,683,000	624,045	1,058,955
自主事業 収支	182,500	0	182,500	△ 536,545	719,045

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:いずみ中央地域ケアプラザ

6年4月1日～7年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知デイ		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	12,478	12,338	140	25,809	22,391	3,418	101,365	97,966	3,399	45,829	30,970	14,859
	その他	0	0	0	1,003	448	555	0	1,101	-1,101	0	1,736	-1,736
	受託事業収入(追加配布額)			0			0	0	447	-447	0	137	-137
	認定調査委託料			0	356	134	222			0			0
	原案作成委託料			0	647	294	353			0			0
	補助金			0			0	0	261	-261	0	1,439	-1,439
				0			0			0			0
	その他			0		20	-20	0	393	-393		160	-160
	収入合計(A)	12,478	12,338	140	26,812	22,839	3,973	101,365	99,067	2,298	45,829	32,706	13,123
支出	人件費	2,095	2,016	79	17,638	17,559	79	84,164	88,702	-4,538	24,648	24,897	-249
	事務費	7,930	8,243	-313	1,872	1,443	429	6,639	6,502	137	2,066	1,862	204
	事業費	10	13	-3	75	45	30	8,775	8,926	-151	2,693	2,699	-6
	管理費	0	0	0	0	0	0	7,659	7,604	55	3,110	1,893	1,217
	その他	2,443	2,066	377	7,227	3,792	3,435	0	369	-369	13,312	1,355	11,957
	利用者負担軽減額			0			0			0		30	-30
	本部繰入金	2,443	2,066	377	7,227	3,792	3,435			0	13,312	1,287	12,025
	その他			0			0	0	369	-369		38	-38
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	支出合計(B)	12,478	12,338	140	26,812	22,839	3,973	107,237	112,103	-4,866	45,829	32,706	13,123
収支 (A)-(B)		0	0	0	0	0	0	-5,872	-13,036	7,164	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
		1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	いずみ スマホよろず相談所	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	スマホの使用方法について学び、新たな交流を生み出す。	1:高齢者		スマホについて使用方法についてレクチャーしてくださるボランティアの方が講師となり教えてもらう。 主に第3土曜 午前中に開催。	12	0	127	0
2	サロンドレミ	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽療法士による、専門的知識により、認知機能・口腔機能維持・向上。回想法を取り入れた記憶力想起。意欲の向上や音楽による感覚刺激等で総合的な介護予防を目標とする。	1:高齢者		音楽を取り入れて、認知機能、口腔機能、心肺機能の維持・改善を目的としている。回想法も取り入れ、記憶想起による活性化を目的としている。	11	0	144	0
3	子育て支援者向け「小児救急」についての勉強会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援者に対し、勉強会を実施し、支援活動をする中での知識の習得へつなげる。	5:地域		6/6 泉消防署の消防士を講師とし、小児救急についての勉強会	1	0	7	0
4	茶ろんいずみ	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の閉じこもりを予防し、地域の方同士の交流の場を提供	1:高齢者		音楽に合わせた体操で始まる。主に、第1(水)、第3(水)、第4(水)に書道・手芸・折り紙の趣味の活動	36	0	377	0
5	ラジオ体操	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の方の運動不足を解消し、外出の機会、地域住民同士の交流の場を提供する	5:地域		休館日を除く毎週日曜ケアプラザロータリーにてラジオ体操第一、第二を実施	38	0	464	0
6	飛行船いずみ	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障害児・者への余暇支援 ・地域ボランティアとの交流の場の提供	2:障害児・者		ボランティアと共に、運動、ものづくりなどを楽しむ。通年実施予定。	11	0	66	0
7	ケアプラザ施設清掃&草取り クリーンアップ大作戦	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ各部屋や外回りの清掃維持と、貸室を利用する複数団体の交流をはかる。	5:地域		5/21 10/29 貸室登録団体Ⅱを中心にケアプラザの施設内外の清掃活動。	2	0	101	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
8	かがやき健康体操 男性教室	平成27年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	多くの体操教室は、女性がほぼ10割近い参加割合の為、高齢男性が入っていけない雰囲気があり継続が困難なケースが目立っていた。男性のみに特化した体操教室とし、継続した参加ができることを目的とする。	1:高齢者		ストレッチ、筋トレ、脳トレ、口腔体操など介護予防に必要な運動をバランスよく行う。 第2、4土曜日実施(7.8月お休み)	20	0	162	0
9	認知症サポーター養成講座	平成18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に対して、認知症がある方のサポート体制を築き、認知症になっても住み慣れた場所で、安心して暮らせる地域を作る。	5:地域		キャラバンメイトが認知症についての症状や対応の仕方など具体的な事例をもとに説明し、継続的な関わりで地域での生活を支える仕組み作り(6/15)	3	0	95	0
10	介護者のつどい	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で生活する介護者の支援やストレス等の軽減のため、自分の思いを吐露することのできる場をつくる	5:地域		認知症への理解を促すコンテンツとして「認知症世界の歩き方」を体験いただき、その後、交流会を行った。その後3月28日に第2回をいこいの家で開催し、いこいの家を知っていただき、頼れるインフォーマルサービスとして来所者へ伝えた	2	0	5	0
11	「ヤングケアラーを知ることからはじめよう」講座	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	ヤングケアラーについて知ること、地域、専門職ができる支援を考えていくきっかけとする。	5:地域		講師を2名招き、「概要」「体験談」についての講義、グループディスカッション(9/24)	1	0	22	0
12	「セタイベント～星に願いを～」	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸室利用の少ない年齢層に、ケアプラザを身近に感じてもらい、ケアプラザの周知をはかる。	5:地域		7月1日から1週間。竹を切り出し、ケアプラザ玄関口に設置し、貸室利用者、近隣の保育園児、地域の方々等に飾り付けをしていただく	1	0	36	0
13	夏休み特別企画親子教室「保冷剤で作る芳香剤」	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	エリア内の小学生を対象に夏休みの自由研究に有益な「身近なもの」を使用した講座。保護者に対し、ケアプラザの周知をはかる。	5:地域		保冷剤を使い、芳香剤を作成。自宅で気軽にできる講座とする。(7/28)	1	0	11	0
14	チームオレンジ事業「マリーゴールドを植えよう」	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域に認知症に関する理解や認知症支援活動の輪を広げる。	5:地域		ケアプラザロータリーにて参加者で植栽作業をし、プランターをケアプラザ以外の地域の拠点4箇所に設置していただく。(9/17)	1	0	32	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
15	チームオレンジ事業ステップアップ講座「認知症世界の歩き方」	令和6年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域に認知症に関する理解や認知症支援活動の輪を広げる。	5：地域		昨年度、認知症サポーター養成講座を開催した「みんなの絵本のおうち」スタッフに向けて、認知症当事者の見える世界を体感してもらい、認知症の理解を深める（7/30）	1	0	12	0
16	地域ケア会議		7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域の防災について、認識を高め、防災に強い地域作りを目指す。	5：地域		地域や事業所と災害について情報共有し、和泉中央地区の現状を把握し、課題を探る。	2	0	51	0
17	権利擁護講座「要注意！！消費者トラブル・詐欺を知る勉強会 ～最新の被害やその対策について～」		2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域で詐欺被害・消費者被害の発生を防ぐため、地域住民ひとりひとりの意識の向上を目指す。	5：地域		10月29日に横浜市消費生活総合センター、泉警察の職員を講師に迎え、消費者被害と詐欺予防のための知識の普及啓発を行った。	1	0	15	0
18	0からの麻雀教室	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	麻雀未経験者対象の教室を開催することにより、高齢者の「外出」きっかけ、地域の人々の交流の場とする。	5：地域		10月7日から月2回全12回 座学からスタートし、参加メンバーでゲームができるまでを目標とする。講座終了後は、貸室団体としての自主化を目指す。	12	0	111	0
19	みんなで遊ぼう	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て世代への外出の機会、場の提供・情報提供等のサポート・地域の方に子育て支援への関心をもっていただく。	5：地域		11/1区役所前広場に体験型イベントと情報コーナーを設け、外遊びの機会と情報提供を行う。	1	0	19	0
20	ふるさとまつりへの出店	令和4年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	和泉中央地区連合主催のまつりへの出店により、地区内の自治会町内会との連携を図る。参加者とのふれあいを通じ、地区の住民性を知り、ケアプラザとして求められていることを考えるきっかけとする。	5：地域		12/15 「ふるさとまつり」に於いて、子供向け「ひもくじ」のブースの出店。	1	0	206	0
21	クリスマスツリーを飾ろう	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民の方へ、外出の機会の提供・ケアプラザの周知を図る。	5：地域		12/1から12/25 屋内の壁面にクリスマスツリータペストリーを設置。用意してあるオーナメントを飾り付けを楽しんでいただく。	1	0	100	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加人数	うち オンライン 参加人数
22	そよ風フェスタ2024	平成17年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域に向け、ケアプラザで活動している団体の周知・ケアプラザの機能等周知・多世代交流の場の提供	5:地域		12/1 貸室団体の活動展示、地域作業所、地域団体による模擬店出店、職員による体験コーナーをケアプラザ全体で行う。	1	0	550	0
23	ういずみーの会	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	在宅重度重複障害児に新たな出会いの場、生活経験を拡大できる場を提供し、またその保護者同士の情報交換、交流の場を提供する。	2:障害児・者		ZOOMやケアプラザを会場に在宅重度重複障害児とその保護者が集まり、情報交換等行う。年3回(8/5,12/26,3/27)予定。	1	0	4	0
24	地域交流 芋煮会	令和4年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	施設の強みを生かした取り組みを行うことで、社会福祉法人の地域貢献を地域へ周知する。	5:地域		10/27 社会福祉法人の地域貢献に向けた取り組み。短い距離を歩き、施設の見学会とスタッフによる介護保険制度の講座を開催	1	0	22	0
25	中和田小学校4ー2, 4ー3学習発表会	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	小学生の総合学習における学習発表と地域住民との交流を通じて、地域福祉計画への理解地域活動への理解などの取り組みを周知する	4:子ども・青少年	5:地域	9月より行っていた総合学習の授業において学んだことを活かし、12/18 ケアプラザロータリーにて地域の方、デイサービスご利用の方へ向けて発表。	1	0	25	0
26	ケアマネ連絡会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	居宅支援事業所の防災の取り組みや、担当利用者が抱えている防災に関する悩みを共有する。福祉避難所の活用方法を理解する。	6:事業者		12/16 和泉中央地区のケアマネジャー連絡会にて、泉区の防災の取り組みを確認。要援護者が災害時に安全に避難生活を送るための、緊急入所や福祉避難所への避難の仕方をシュミレーションした。	0	0	15	0
27	キャラバンメイト交流会	令和6年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域のキャラバンメイト同士が顔を合わせ、認知症サポーター養成講座を行う中での悩みや情報交換ができる機会を設けることで、キャラバンメイトの活動が継続できるよう支援する。	5:地域		11/14 新しいテキストで講座を進める上で、今までの講座を振り返り、これからの講座のやり方について情報交換した。今後定期的にキャラバンメイト同士の交流会の機会を作っていくことを提案する。	4	0	37	0
28	ボランティア感謝と交流の集い	平成19年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティアとして当ケアプラザに関わり、貢献してくださる地域住民に感謝の意を込めた交流の場とする。また、ボランティアの基礎知識及びスキルアップを図る。	5:地域		1/18 1部スキルアップ講座(ボランティアポイントカード東特含む)2部はケアプラザ職員による余興。	1	0	20	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
29	権利擁護講座 「弁護士に聞く！「わたしの人生計画帳」活用術」	R6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	意思決定支援の一環として、エンディングノートの活用方法を示し、自身の意思を自分で決められるよう、関心を持っていただく機会をつくる。	5：地域		エンディングノートに記載する際のポイントを解説する講座を3月28日に開催した。	1	0	8	0